

# 第1回 子吉川圏域「大規模氾濫時の減災対策協議会」

## 第4回 子吉川圏域流域治水協議会 概要

■日時：令和3年7月14日（水）10:00～11:30

■場所：WEB会議

■議事

- (1) 「減災対策協議会」・「流域治水協議会」今後の展開
- (2) 子吉川圏域「減災のための取組方針」について
- (3) 地方支部局における連絡調整会議の設置について
- (4) 水害リスクマップ(仮称)の作成について
- (5) 流域治水の推進について



▲協議会開催状況

### ■議事概要

◎ 議事について了承

#### [主な意見・コメント]

- ◎豪雨時などには、空振りを恐れず避難指示を出していきたい。そのためには情報を頂くというのは大事になってくる。3月に全戸配布したハザードマップの利活用について、出前講座等を実施しながら市民の理解を深めている。(由利本荘市)
- ◎にかほ市は、大きな河川はないが、大沢川水系などにおいて治水対策を練って行きたい。(にかほ市)
- ◎田んぼダムの取り組みについて、全国的に本格化・拡大が進んでいる。子吉川圏域でも、出来るところからやってみることが大事であり、国でも支援をしていきたい。(西奥羽土地改良調査管理事務所)
- ◎前回の協議会で現場視察を提案したところ、早速、計画して頂き感謝する。(由利森林管理署)
- ◎気象庁では、顕著な大雨に関する情報を開始しており、線状降水帯というキーワードを使って発表するので、避難や防災活動に活用頂きたい。気候変動で大雨の頻度、強さは増加しており、大規模出水は必ずあるものだと思って備えて頂きたい。(秋田地方気象台)
- ◎ダムの本体工事に早期着工できるよう進めていく。(鳥海ダム工事事務所)
- ◎各機関と連携し、小中学校への防災教育や出前講座、自然災害伝承碑の周知を推進していきたい。流域治水は、推進に向けてスタートをきったところであり、今後、勉強会や情報共有を図りながら実行性、具体性をあげていく必要がある。(秋田河川国道事務所)

### ■出席者

由利本荘市長
にかほ市長
由利高原鉄道(株)代表取締役社長 (代理:運輸課長)
東北農政局 西奥羽土地改良調査管理事務所長
東北森林管理局 由利森林管理署長
国土研究開発法人森林研究・整備機構森林整備センター 東北北海道整備局長 (代理:秋田水源林整備事務所長)
秋田地方気象台長
秋田県 総務部 危機管理監 (代理:総合防災課 副主幹)
秋田県 農林水産部長 (代理:農地整備課 主幹(兼)班長)
秋田県 建設部長 (代理:河川砂防課長)
東北運輸局 鉄道部長 (代理:鉄道部 技術・防災課長)
東北地方整備局 鳥海ダム工事事務所長
東北地方整備局 秋田河川国道事務所長